

# 秋のお楽しみ会

令和6年10月29日(火)  
 場所: 六会市民センター  
 参加人数: 44名

75歳以上の高齢者を対象としたお楽しみ会を開催しました。地域の皆さんと交流し、余興や会話を通して楽しいひと時を過ごしていただくことが目的です。

プログラムは二部構成で、第一部は「健康体操」、第二部はお楽しみ会として「笑いヨガ」が行われました。健康体操では、いきいきサポートセンターの看護師さんと共に、手を伸ばしたり、足を開いたり閉じたり、足踏みをしたりといった動作をひとつひとつ覚え、そしてそれを一連の動きとして、「ダンシングヒーロー」の曲に合わせて体を動かし、筋肉や脳に刺激を与え、脳の活性化を図りました。



第二部の笑いヨガでは、笑顔で心も健康にとの願いを込め、林 英奈(あやな)先生をお迎えしました。笑いヨガは、年齢・体力に関係なく誰でもできる有酸素運動の一つです。ジョークやコメディを使わず、理由なく笑うエクササイズです。始めに、二人で向かい合い、インドの挨拶「ナマステ」をアイコンタクトしながら交わし、続いて大きな声で笑います。最初は照れくさそうにしていた参加者も数多くいましたが、次から次へと、いろいろなエクササイズを体験し、次第に笑い声が広がり、笑顔と笑いの渦が会場全体に満ちていきました。

受付の時、参加者の一人の男性は、初めての参加で「どんなことが行われるのか楽しみで来ました。」と話しており、帰りには「とても楽しかった。毎日でも参加したい」と嬉しそうに感想を語ってくれました。



受付の時、参加者の一人の男性は、初めての参加で「どんなことが行われるのか楽しみで来ました。」と話しており、帰りには「とても楽しかった。毎日でも参加したい」と嬉しそうに感想を語ってくれました。

## これからの主な事業計画

日付	事業内容
R7 1月 25日(土)	落語鑑賞会
2月 8日(土)	福祉講演会 (六会公民館共催)



## ♥車いすの貸し出し♥

六会地区にお住まいの方に車いすを無料で貸し出していますのでご利用ください。

問い合わせ:

六会市民センター福祉窓口

☎ 0466-81-6677(受付:平日 8:30~17:00)

石川分館福祉窓口

☎ 0466-88-5600(受付:平日 8:30~17:00)

編集委員: 佐久間茂 佐藤建文 出川英二 佐川俊夫 川島啓史

第64号  
 令和6年12月

# 六会地区 社協だより

全戸配布

発行: 六会地区社会福祉協議会  
 六会市民センター内  
 ☎ 0466-81-6677

六会地区 人口: 37,550人 世帯数: 17,313世帯 (令和6年11月1日現在)

## 体験学習会

令和6年7月23日(火)  
 場所: 日本科学未来館  
 参加人数: 38名

六会地区の小学生及び中・高生を対象に「夏休み体験学習会」を開催しました。目的地は東京のお台場に位置する日本科学未来館です。19名ずつのグループに分かれ、未来館の見学を行いました。

当日は道路が混雑しており、予定より遅れての到着となりましたが、すぐにお弁当を食べてエネルギーを補充しました。バスの中では未来館の説明や各階の展示内容についての説明があり、興味をひかれていました。

未来館に入ると、まず目に飛び込んでくるのが直径6メートルの地球ディスプレイ「ジオ・コスモス」です。このディスプレイは人工衛星のデータを用いて、刻々と変わる地球の様子を映し出します。参加した皆はその大きさと映像の迫りに圧倒され、目を輝かせていました。

参加者たちは様々な展示を楽しみながら学びました。特に「宇宙で息をする機械」や



「宇宙から見た地球の大きさ」、「命の大切さ」、「IPS細胞」についての展示に興味を持ち、真剣に見入っていました。ゲームを通して楽しく学べる展示もあり、終始楽しそうな様子でした。

参加者からは、「宇宙で息をする機械を見てみたい」、「いろいろなものがある、ゲームもあって楽しく学べた」、「次回はもっとじっくり見学したい」などの感想が聞かれました。中でも「宇宙から見た地球の大きさ、命の大切さ、IPS細胞のことがよくわかった。楽しかった」といった声が多く寄せられ、今回の体験学習会が貴重な学びの機会となったことがうかがえました。



最後にもう一つのお楽しみ、みんなでアイスクリームを食べて帰途につきました。

次回の体験学習会も、参加者にとって楽しく有意義なものとなるよう、さらに工夫を凝らしていきたいと思っております。



# 敬老事業

令和6年9月

六会地区在住の83歳以上の高齢者を対象に、お祝いの手紙・焼き菓子を配布しました。また六会地区社協独自の事業として90歳および100歳以上の高齢者へ長年のご功績に感謝と敬愛の意を込めて、お祝いの手紙・焼き菓子・お茶をお祝い品として配布しました。(83歳以上2,081人、満90歳117人、100歳以上17人)

9月4日頃から民生委員児童委員の皆様にご協力を得て、順次該当高齢者宅を訪問しお祝い品を配布しました。今年是一部地域で社協役員も配達補助をしました。

配達補助をした社協役員から次のような報告を受けました。

- ・ 品物をお渡しした全ての家庭で、感謝されました。
- ・ おひとりまたはお年寄りだけのお暮しの家庭もあり、少し気にはなりましたが、民生委員ではないので、立ち入らず、「熱中症にはお気を付けください」とだけに止めておきました。
- ・ 数軒では、数回訪れたものの、雨戸も閉じられていたので、あきらめました。
- ・ 長寿を迎えられても元気な高齢者もいらっしゃれば、また施設に入居中や介護が必要な人もいらっしゃいます。
- ・ あるご夫婦の高齢者宅を訪問したとき、玄関先でインターホンを何回押してもお出にならないので帰りかけた時、「どちら様ですか?」と中から細かい声が聞こえてきました。あわてて戻り「敬老会お祝い品」贈呈の主旨を説明し、お渡しすると遠慮しがちに、実は最近ご主人を亡くされたとのこと、とても気落ちしているご様子が伺われました。体調を気遣いながら、今まで地域のためにご活躍いただいたお礼を述べると、とても喜んでいただいたのが印象的でした。

皆様どうぞお元気でいらしてください。

# ふれあいグラウンドゴルフ大会

令和6年9月25日(水)

場所: 秋葉台公園球技場

参加人数: 98名

秋葉台公園球技場にて、地区内の高齢者の健康増進と参加者同士の親睦を深めることを目的として、グラウンドゴルフ大会が開催されました。

昨年の猛暑とは違って、当日はあいにく強い風が吹く中でしたが、すがすがしい秋の陽気に包まれ、約100名の参加者が集まりました。

大会は終始、親睦を深める和気あいあいとした雰囲気で行進。ホールインワンが決まると歓声が上がリ、ボールがホールポストの手前に止まってしまうたり、思わぬ方向に飛んでしまうと、悔しそうな声が響き渡るなど、盛り上がりを見せました。

午前中は個人戦、午後には赤、青、黄の三つのグループに分かれての団体戦が行われ、チームごとの熱戦が繰り広げられました。

思うようにボールが飛ばず苦戦する場面も見られましたが、参加者全員が初心者からベテランまで互いに励まし合いながら楽しくプレイ。風に乗ったボールが意外な結果を生むなど、最後まで笑顔の絶えない大会となり、秋の一日を満喫しました。



# ふるさとまつり

令和6年10月19日(土)、20日(日)

場所: 六会公民館

10月19日(土)と20日(日)、第45回六会公民館ふるさとまつりが開催されました。

両日とも開始と同時に会場は大勢の来場者で賑わいました。天候に恵まれ、暖かな気候の中、藤沢市のマスコット「ふじキュン」も登場し、会場の雰囲気さらに盛り上げ、六会ふるさと音頭も披露され、会場全体が活気に包まれました。

六会地区社会福祉協議会も、今年も福祉バザーと赤飯の提供でまつりに参加しました。

福祉バザーには約80名の方々が商品を寄付してくださり、会場には多くの品物が並べられました。



一日目は開会式終了後に整理券が配布され、開始時間に合わせて大勢の方が列を作っていました。

たくさんの品物にあふれた会場では、限られた15分の買い物時間にもかかわらず、皆さんがお目当ての品を手に入れる姿が見られ、満足げな笑顔があふれました。

二日目は、赤飯売り場の隣にバザー会場を移動し、さらに多くの方に訪れていただきました。

また、お赤飯も大盛況で、2日間とも12時前には完売いたしました。



両日ともに素晴らしい天候に恵まれ、参加者の皆さんが地域とのつながりを再確認できる心温まるおまつりとなりました。

今回の売上金は、地域の福祉事業に使わせていただきます。  
ご協力ありがとうございました。